



2022年5月26日

各位

会社名 ダイ ト 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 大津賀 保 信
(コード:4577 東証プライム市場)
問合せ先 専務執行役員 管理本部長 埜 村 益 夫
(TEL. 076-421-5665)

第七原薬棟の竣工に関するお知らせ

当社が建設を進めておりました第七原薬棟が完成し、本日竣工式を行いましたので、お知らせいたします。

1. 新設の理由

近年、中国における環境規制の強化や、輸入医薬品から発がん性物質が検出されたことによる医薬品原薬の安定供給問題が発生し、また新型コロナウイルス感染症により医薬品原薬のサプライチェーンが混乱し、日本国内で製造された医薬品原薬に対する需要が増加しております。また、当社においては、医薬品原薬の安定供給体制の確立と共に、現有の原薬製造設備を含めた安全対策の強化および生産の効率化の必要が高まっております。

自動化設備を導入した第七原薬棟により、医薬品原薬の安定供給体制および安全対策の一層の強化を図ります。

2. 本第七原薬棟の特徴

本第七原薬棟では、一部の生産ラインにおいて、監査証跡機能を持った自動制御システムの導入により、温度・反応時間・有機溶剤投入などの工程管理をプログラミング化しております。管理者の管理の下で、機械はプログラミング化された手順に沿い、自動で生産を進めるため、省人化が可能です。

反応缶には単一熱冷媒システムを使用しており、高精度な温度制御が可能です。また、生産ラインごとに熱冷媒を独立させた設計とすることにより、故障に強く、安定的な生産が可能になっております。

各プラントの作業動線を見直し、ワンルームワンマシーン化およびスイート化¹⁾により縦動線を確保し、より効率的な生産活動と、精度の高いコンタミネーション²⁾防止が可能となっております。

3. 新棟概要

名称	第七原薬棟
所在地	富山県富山市八日町 326 番地 (本社工場敷地内)
投資額	総額約 39 億円
建物概要	鉄骨造 5 階建て 建築面積 500.23m ² 延べ面積 2432.93m ²
用途	医薬品原薬の製造
設備機器	200L プラント、1,000L プラント、2,000L プラント
着工	2021 年 5 月
竣工	2022 年 5 月

1) 「スイート (suite) 化」: suite とは、「ひとそろい、ひと続きの」を意味する英単語です。

2) 「コンタミネーション (contamination)」とは、本来混入すべきでない物質が混入することを指します。

4. 今後の日程

2023年1月 商用生産開始予定

5. 新棟外観



以上